

# いしかわ

10

2015 October

第669号

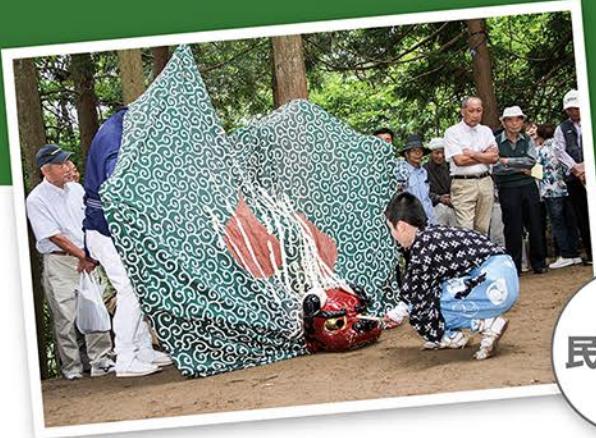
平成27年  
10月1日発行



特集

2~7面

自由民権運動から  
140年



民俗芸能

石川町指定無形民俗文化財「中田のささら」は、9月13日に中田字八又地内にある八坂神社で行われました。

当団は、三匹獅子舞、四方固め、神楽の舞が奉納され、天下泰平・五穀豊穢・村内安全・厄難災厄を祈願しました。

【写真上】小学生による「三匹獅子舞」

【写真下】扇子を持った一人と獅子が問答をする「あばれ神楽」

# 自由民権運動から140年

石陽社記念碑

記念碑文

自由民権運動発祥の地、石川町。  
明治八年、自由民権運動の先駆けとなる有志会  
議が結成され、明治十一年、河野広中らを中心に  
「石陽社」が誕生。

石川の地から郷土の幸せと発展を願う自由民権  
運動が展開されていきました。

わが郷土 石川のこの山・この川は 悠久の昔から 永遠の未来につながる 祖先の遺産である  
明治八年 この地に 近代日本の夜明けを告げる「石陽社」が誕生した  
この山間に 西の立志社と相呼応して  
自由民権の理想を高く掲げた 先人の  
明断をたたえ 今改めて往時を回想して  
その事績を偲び ここに銘を刻んで  
さらに 郷土発展の覚悟を新たにする機  
縁としよう

小豆畑 治撰  
安藤 松男書

## 自由民権運動のはじまり

明治維新後、薩摩藩や長州藩出身者らが明治政府の中枢を占め、藩閥により国家体制の整備を進めっていました。当時は、憲法や国会はなく、国民は政治に対して、自由に発言することができないような状況が続いていました。こうした藩出身者による政治に反対し、明治7年（1874年）、板垣退助、後藤象二郎らが国会設立を求める民撰議院設立建白書を提出しました。これが自由民権運動のはじまりと言われています。

その後、板垣らは高知に自由民権運動を進める最初の政治結社「立志社」を創り、大阪には政治結社の連合組織である愛國社も出来ましたが、これらは西日本の士族を中心としたものでした。

## 石川地方の自由民権運動 「有志会議の発足」

明治8年8月に石川会所の区長であった河野広中を中心として、神官の吉田光一、豪農であった鈴木嘉平らが有志会議を結成しました。有志会議は区会、町村会、県会、国会開設の基礎をつくることを目標に結成され、東日本での自由民権運動の先駆けとなりました。



## 活発な運動を展開

## 「石陽社」の誕生

明治10年に河野は高知の立志社を訪れ、組織や活動について見聞を広め、石川に帰りました。石川で産声を上げた有志会議は、福島県民会規則の制定、県民会議員選挙の実施など県内の動きに呼応して、明治11年2月に政治結社「石陽社」の結成へと発展していました。

石陽社は「自由の伸長、権利の拡充、社会の改良」を目的に結成され、新しい政治組織として、規則の成文化や役員体制の充実、社員の拡大など、有志会議と比べても大きく前進した組織になりました。社長には河野広中が就任しました。

石陽社には全国から207名が参加し、単に石川地方の民権結社というだけでなく、県内及び全国の政治結社との連帯交流を目標にしていたようです。

石陽社は「財産・身分に関係なく同等の権利を有する」「会議の定足数は社員の2分の1とする」

「会議の議案は社員以外からの建議なども対象にする」といった民衆的なもので、社員も、立志社などのように士族を中心としたものではなく、石川地方各村の豪農層や神官・医者など地域の指導者層を中心としていました。

# もう一つの民権結社 第一 嘴鳴社

## 石川地方の 自由民権運動を 進めた 中心人物



## 河野 広中

嘉永2年（1849年）三春藩郷士の家に生まれる。  
明治7年に石川郡72か村の区長に抜擢され着任。  
有志会議、石陽社を設立し自由民権運動を推し進める一方で、区長として諸問題の解決に努める。

一方で、医長として詰問題の解決に努める。  
国会開設請願書の提出や自由党創設に参加するなど精力的に活動をするが、福島・喜多方事件を皮切りに県内自由党員が一斉に逮捕され、河野も逮捕される。

大日本帝国憲法発布の大赦により出獄した後、明治23年の第1回衆議院議員選挙で当選。その後連続14回当選し、明治36年には第11代衆議院議長、大正4年には第2次大隈重信内閣の農商務大臣を務めた。

命がけの奥羽遊説  
国会開設運動の高まり

吉田光一、奥羽遊説へ

明治12年に大阪で開かれた第3回愛国社大会で国会開設運動を全国規模で盛り上げるため、国会開設請願の同志を集める遊説をすることになりました。石陽社からは吉田光一が遊説員に選ばれました。吉田は東北地方をまわる奥羽遊説を行うため、資金の工面に奔走し、同年12月に石川を出発しました。厳寒の東北地方を回ることはとても厳しく、吹雪で一日に十キロも吉田は各地の有志を訪ね国会開設の必要性を説き、死力を尽くして奥羽遊説を成し遂げました。翌13年には第4回愛国社大会が行われ、国会期成同盟が結成されました。次第に全国からの国会開設を求める声は大きくなり、太政官や元老院に多くの請願や建白が出されました。石川地方でも私擬憲法の検討会が行われるなど運動の高まりがあつたようです。

# 自由民権運動の舞台 鈴木家屋敷

明治12年に石川郡役所が開庁するまで石川会所は鈴木家屋敷に置かれました。会所とは今でいう役場のようなものです。区長である河野広中がここで執務をしていました。

鈴木家は、江戸時代に石川組16か村の大庄屋を務め、武士身分に相当する郷士でもありました。鈴木家25代目の莊右衛門は石陽社を支える幹部の一人として活躍し、養子の重謙も自由党員として憲法制定や国会開設を求める活動を行いました。

現在鈴木家があつた場所には門が復元されています。この門も郷士の特権として建立されたものと考えられます。

この門は表道路に面して屋敷境より後退して建っているいわゆる薬院門で、民家屋敷の門としては異例で、かつ入念な造りになっています。

このような形式の門は町内では例がなく、また、自由民権運動に関連するものとしても、本町の貴重な有形文化財と言えます。【石川町指定有形文化財（平成7年5月20日指定）】所在：石川町字下泉163番地の1



## 自由民権運動と

# 運動への弾圧

### 自由民権運動の高まり

政府はこのような盛り上がりに危機感を募らせ、明治13年に集会条例を制定し、様々な規制を設けました。石陽社も集会条例の施行によって解散させられてしましました。

その後政府は、明治14年に国会開設と憲法制定を求める全国的な自由民権運動の盛り上がりの中で、明治23年に国会を開設することを約束する勅諭を出しました。

これを機に中央では板垣退助が自由党を結成し、石川でも石陽社で活躍していた人たちが自由党福音部石川組として活動するようになりました。

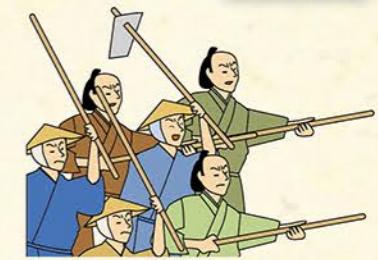
### 福島・喜多方事件の発生

中央の自由党が結成されて間もなく、福島県令として三島通庸が着任しました。着任早々、三島は会津三方道路建設に着手しました。会津の方たちの要望のあった道路の建設でしたが、地域住民への強

制労働を課し、労働に出来られない人からは代わりにお金を徴収、払えない人は家財を競売にかけるといった強権的な手法で行われ、工事に反対する運動が起きました。

石川地方でも旅館や個人宅を会場に、政談演説会や懇親会が盛んに行われました。公然と政治のあり方を大衆に訴えるもので、10代20代の青年も弁士として演説しました。演説会は事前に届出・許可を得て行われ、警察官が立ち会い、政府批判の話などが出ると、演説の中止や会の解散をさせられました。時には禁固刑や罰金刑に処せられた人もいました。

反対運動が激化していく中で、明治15年11月に事件が起きます。道路反対運動の指導者が逮捕されたりに抗議するため喜多方警察署に押し寄せた農民と警察官が衝突し、逮捕者も出ました。（福島・喜多方事件）



## 新しい日本を目指し 弾圧に屈せず活動

### 粘り強い運動

これを自由党撲滅の好機とした三島は、県下自由党員の一斉逮捕に乗り出し、河野広中や吉田光一らも逮捕されました。福島・喜多方事件後、加波山事件、秩父事件、静岡事件といった激化事件が起きる中、自由党は解体となり、民権運動も後退してしまったが、石川地方では福島・喜多方事件で多くの逮捕者や弾圧を受けながらも、服務者の支援などを行い、盛んに活動を行っていました。

全国的には国会開設を4年後に控えた明治19年に、いつまでも専制政府のなすがままにできないとして、東京と大阪で全国有志大懇談会が開催され、民権家を再結集しようとする大同団結運動が本格化し、また、「外交策の刷新」「地租軽減」「言論集会の自由」の三大目標を掲げた自由民権運動の再燃とされる三大事件建白運動も起きました。石川地方からも二本の建言書が出されました。

### より良い未来を目指して

明治22年、ついに大日本帝国憲法が発布され、貴族院と衆議院からなる国会も設置されました。第一回の衆議院選挙では自由党系の国民党派が多数を占め、河野広中も議員となりました。国民党は議会で政府と激しく対立し、その後の選挙でも警察による激しい選挙干渉が行われました。

しかし、石川地方では政府の弾圧や選挙干渉に屈することなく民権派の勢力を保ち続け、有志会議結成から長年の目標としてきた憲法制定、国会開設を実現しながら、さらなる国民の政治参加実現のため、粘り強い運動を継続していくました。

より良い未来を目指して奮闘した彼らの活動が、現在の国・地域づくりにつながっていると言えるでしょう。彼らの思いは形を変えながらも脈々と受け継がれています。



現在歴史民俗資料館では、石陽社結成140周年・石川町合併60周年記念特別企画展「石川地方の自由民権運動」を開催しています。（10月18日（日）まで）

有志会議にかかる原本資料や石陽社の活動資料、福島・喜多方事件に係る資料や吉田光一の手記など、自由民権運動に関する貴重な資料や文化財を展示しています。

大切な町の歴史をぜひご覧ください。

## キララちゃんの豆知識！



大切な町の歴史をあなたの目で見てみませんか

Q 石陽社はどこにあったの？

A はっきりと分かっていないけど、吉田光一宅で事務が行われていたと考えられているよ。

Q 石陽社は自由民権運動以外にどんな活動をしていたの？

A 地元青年に経済・政治・歴史など学習塾「石陽館」を設置して教えたんだよ。ただ、石陽館に関する資料が見つかっておらず、詳しいことは分かっていないんだ。

Q 石川義塾に吉田光一さんが関係あると聞いたけど？

A 石川地方の青年教育を目指して森嘉種さんとともに石川義塾（現学校法人石川義塾）創立に貢献し、自ら塾主となって森塾長を支えたんだよ。

私たち石陽史学会は、石川地方の歴史、考古、民俗等の調査・研究と、文化財の保護を目的に活動を行っています。

未来を考えるとき、過去はどうだったか振り返ることは大切なことです。当時の資料などをみるとその時代の人の生きざまがわかり、それを少しでも今の人々に伝えることで、人づくりにもつながっていきます。そういうことをしないと歴史と伝統、文化が薫る町になりません。若い人们には歴史を走る中継ランナーとして、歴史は勿論、それ以外のことでもたくさん学んでほしいです。

石川地方は自由民権運動が活発に行われ、明治11年7月頃からは町内に板垣退助や沼間守一などが来ており、重要な場所でした。明治の時代にいち早くこういった自由民権を求める活動があったことに魅力を感じます。

自由民権運動により士族を中心に行われていた政治が一般の人たちの意見を取り入れるようになり、この運動はある意味日本の夜明けをつげるものであったと思います。自由民権運動の形は変わっても、今につながっているものであり、そういう意味でも自由民権運動の意義は大きいものだと思います。

Voice

### 自由民権運動を次世代につなげたい



石陽史学会 代表委員  
鈴木 吉重さん



各候補者の得票結果 (得票順) 敬称略

候補者氏名	得票数
当選 山田 英重	882
当選 渡辺 実	802
当選 濑谷 京子	786.033
当選 濑谷 寿一	772.966
当選 増子 美知夫	694
当選 根本 重泰	689
当選 中村 孝太郎	631
当選 下山田 和雄	620
当選 近内 雅洋	580
当選 草野 伝明	577
当選 小木 芳郎	531
当選 関根 武一	515.576
当選 矢内 義将	482
当選 永沼 一夫	451
関根 良孝	448.371
遠藤 貢藏	368
関根 信次	344.052
秋山 茂雄	302

町議会議員の当選証書付与式は、9月7日、役場第一会議室で開かれ、福田徳男選挙管理委員長から一人ひとりに当選証書が手渡されました。

今回当選された議員の任期は平成27年9月15日から平成31年9月14日までの4年間です。私たちにとって最も身近な議会です。議員の皆さんのがご活躍を期待します。

### 当選された14人に 当選証書を付与

投票率 78・77%  
前回より1・63ポイント上昇

今回の町議会議員選挙は、議員定数14人に対して、18人が立候補し、9月1日から5日間にわたり熱い選挙戦が繰り広げられました。投票は、9月6日に町内21か所の投票所で午前7時から午後7時まで行われました。期日前投票には前回の2,304人より多い3,030人が訪れるなど好調な出だしで、投票率は前回の77・14%を上回る78・77%となりました。



各投票所の当日有権者数と投票率

投票所	投票当日有権者数		投票率(%)
	男	女	
石川	1,052	1,186	72.70
当町	746	826	70.80
外横	228	232	87.39
新田	408	412	81.71
沢田	555	540	83.29
赤羽	182	172	82.49
山沢	188	176	78.85
山形	126	128	85.43
南山形	137	183	66.56
板橋	234	219	81.46
北山形	72	87	89.31
双里	593	680	74.78
谷沢	126	133	84.94
谷坂	128	127	91.37
中田	259	266	87.62
母畠	271	279	81.27
上母畠	153	142	89.15
羽貫田	91	82	85.55
中野	422	435	82.73
曲木	229	226	87.03
塩沢	393	389	73.15
合計	6,593	6,920	78.77

### 議長に下山田和雄さん 副議長に山田英重さん

任期満了に伴う町議会議員一般選挙の投開票が9月6日に行われ、新しい14人の議員が誕生しました。今回の選挙は、新人6人、前職1人を含む18人が立候補し行いました。投票率は、前回(77・14%)を上回る78・77%となりました。

任期満了に伴う町議会議員一般選挙の投開票が9月6日に行われ、新しい14人の議員が誕生しました。今回の選挙は、新人6人、前職1人を含む18人が立候補し行いました。投票率は、前回(77・14%)を上回る78・77%となりました。

議長に下山田和雄さん  
副議長に山田英重さん

議長に下山田和雄さん  
副議長に山田英重さんが選出されました。

その後、総務産業建設、文教厚生の各常任委員会、議会運営委員会の選任、一部事務組合等の議員選出が行われ議会構成が決まりました。

15日、役場議場で開かれ、議長に下山田和雄さん、副議長に山田英重さんが選出されました。

その後、総務産業建設常任委員会委員長▼草野伝明、文教厚生常任委員会委員長▼瀬谷京子、議会運営委員会委員長▼永沼一夫とおりです。(敬称略)

なお、各委員会の委員長は次のとおりです。(敬称略)

- 文教厚生常任委員会委員長▼瀬谷京子
- 議会運営委員会委員長▼永沼一夫

第22代副議長  
山田 英重さん第21代議長  
下山田 和雄さん

# 私たちの代表 決まる 14人

# 石川町総合文化祭

石川町総合文化祭が町公民館、町体育館、各自治センター、共同福祉施設で開催されます。総合文化祭は、文化祭恒例の芸能祭、音楽祭、町民俳句大会、書道や水墨画等の作品展などが行われます。

各地区文化祭では、地域の特色を生かした文化祭が開催されますので、お誘い合わせのうえご来場ください。

## 第49回石川町芸能祭

- 日 時 10月18日(日)  
開演 午後1時(開場:午後12時30分)
- 会 場 石川町共同福祉施設
- 出演団体  
詩吟、詩舞、剣舞 石陽吟詠会、石川吟琇会、積善同志会  
邦舞 白ゆり会、すみれ会、ひまわり会、芳華会、いしかわ絵川会、暁会、芳の会  
民謡 しげる会  
洋舞 レクダンスクラブ石川、ジャズダンスISHIKAWA、石川クリスタルダンスサークル  
太極拳 中華太極拳



## 第23回石川町音楽祭

- 日 時 10月24日(土)  
開演:午後6時  
(開場:午後5時30分)
- 会 場 石川町共同福祉施設
- 出演団体  
大正琴 石川琴晶会  
ギター ギタリストス石川  
箏曲 箏友会  
オカリナ オカリナ石川会  
トーンチャイム フライデーズクラブ  
合唱 石川女性コーラス  
吹奏楽 石川吹奏楽団  
バンド アブクマンズ

草石展
●日時 10月10日(土)～11日(日) 午前9時～午後5時 ※11日は午後3時まで ●会場 石川町体育館

盆栽展
●日時 10月17日(土)～18日(日) 午前9時～午後5時 ※18日は午後3時まで ●会場 石川町体育館

茶会
●日時 11月3日(火) 午前10時～午後5時 ●会場 石川町公民館

町民俳句大会
●日時 11月8日(日) 午後1時～ ●会場 石川町公民館

地域の特色を生かした文化祭を開催!!

### 野木沢地区文化祭

- 日時 10月31日(土)、11月1日(日)
- 場所 野木沢小学校体育館



### 母畠地区文化祭

- 日時 11月1日(日)
- 場所 母畠自治センター



### 中谷地区文化祭

- 日時 10月31日(土)、11月1日(日)
- 場所 中谷自治センター



### 沢田地区文化祭

- 日時 10月24日(土)、25日(日)
- 場所 旧沢田中学校体育館



### 石川地区文化祭

- 日時 11月1日(日)～3日(火)
- 場所 町公民館、町体育館



### 山橋地区文化祭

- 日時 11月1日(日)
- 場所 山橋自治センター



## 石川町総合文化祭日程

開催日	内 容	会 場
10月10日	草石展	町体育館
11日	草石展	町体育館
17日	盆栽展	町体育館
18日	盆栽展	町体育館
	石川町芸能祭	共同福祉施設
24日	沢田地区文化祭	旧沢田中学校体育館
25日	沢田地区文化祭	旧沢田中学校体育館
31日	中谷地区文化祭	中谷自治センター
	野木沢地区文化祭	野木沢小学校体育館
	各種作品展示	町公民館、町体育館
	石川地区文化祭	町公民館、町体育館
	山橋地区文化祭	山橋自治センター
	中谷地区文化祭	中谷自治センター
	母畠地区文化祭	母畠自治センター
	野木沢地区文化祭	野木沢小学校体育館
11月1日	各種作品展示	町公民館、町体育館
	石川地区文化祭	町公民館、町体育館
	山橋地区文化祭	山橋自治センター
	中谷地区文化祭	中谷自治センター
	母畠地区文化祭	母畠自治センター
	野木沢地区文化祭	野木沢小学校体育館
2日	各種作品展示	町公民館、町体育館
	石川地区文化祭	町公民館、町体育館
	茶会	町公民館
3日	石川地区文化祭	町体育館
	茶会	町公民館
8日	町民俳句大会	町公民館

## 各種作品の展示

- 開催日時 11月1日(日)～3日(火)  
午前9時～午後5時
- 会 場 石川町公民館及び石川町体育館
- 展示内容  
華道展、くみひも展、書道展、革工芸展、籐手芸展、パッチワーク作品展、石粉粘土作品展、幼児絵画展、児童作品展、老人ホーム作品展、さくら荘作品展、水墨画展、絵画展、絵手紙作品展、自治センター学級生作品展、きり絵作品展、長寿会作品展、野菜展示、桜が丘愛生園作品展、石川共生園作品展、中学生作品展、一般作品展

※個人で出品される方は10月16日(金)までに公民館へお申し込みください。  
※車でお越しの際は、旧森林技術センター駐車場をご利用ください。

**健康相談コーナー!!**  
11月3日(火)には健康相談コーナーが設置されます。お気軽にご利用ください。  
●日時 11月3日(火)  
午前10時～午正  
●会場 石川町体育館



## 交流深める 第4回さわだ交流祭

地域の親睦を深める第4回さわだ交流祭は8月29日に沢田児童館広場・沢田自治センター駐車場で行われました。

当日は大正琴や詩吟、念仏踊り、フラダンスなどのステージイベントが行われたほか、金魚すくい、型抜き、射的などの子どもたちが遊べるコーナー、焼きそば、焼き鳥、かき氷などおいしいものが食べられるコーナーが設けられ、子供からお年寄りまで幅広い年齢の方が楽しい時間を共有しました。



## 新たな生活始めませんか U·I·Jターン説明会

県外に住んでいる方のU·I·Jターンを積極的に支援し、石川町に移住してもらおうと、8月29日に東京都にあるふるさと回帰支援センターでU·I·Jターン説明会を行いました。

当日は、町内の企業や役場のブースを設け、石川町に定住・就職希望の方を対象に説明会を行いました。

移住に関する悩みや疑問、就職等についての質問に答えたり、住居や引っ越しへの情報提供などを行い、石川町をPRしながら、移住への支援を行いました。



## はつらつプレー 第7回B&Gサッカー

第7回B&G会長杯石川サッカー大会は、8月22日に母畠レーキサイドセンターで行われました。

この大会は、サッカーを通して、スポーツレクリエーションの振興、体力向上への寄与、地域間交流と親睦を目的に行われています。

当日は、5チーム総当たり戦で試合が行われました。選手たちは一生懸命ボールを追い、勝利を目指してプレーしました。



## 有害鳥獣対策に尽力 石川町鳥獣被害対策実施隊

石川町鳥獣被害対策実施隊（吉田達夫隊長）は有害鳥獣による農作物被害等の対策にあたっています。

同隊は、銃器やわなによる有害鳥獣捕獲のほか、より効率的な対策を行うために、有害鳥獣対策の講習会も受講しています。

農業の方々の農作物を守るために、日々奔走しております。



## 30組のカップル誕生 第3回石川コン

石川地方町村会主催の第3回石川コンは、8月30日に八幡屋で行われました。

石川コンは昨年2回の開催で計43組のカップルが誕生するなど男女の出会いの場となっています。

今回の石川コン参加者は、男性84人、女性68人で、お笑い集団「みちのくボンカース」によるトークやおいしい料理・お酒を楽しみながら、友人やパートナーを探し、30組のカップルが誕生しました。また、参加女性の中には首都圏からの婚活ツアー参加者9名もあり、6名がカップルとなりました。



## 添田源和さんが 石川小学校へチリトリを寄付

添田源和さん（北山形字沢尻）が8月25日に教育委員会事務室を訪れ、石川小学校で使ってほしいと、外用のチリトリを寄付しました。

このチリトリは、一斗缶を利用して添田さんが手作りしたものです。

子どもたちがこのチリトリを使い学校をきれいにしています。添田さん、ご寄付ありがとうございました。



## 熱戦が繰り広げられる 南東北空手道選手権大会

第15回南東北空手道選手権大会（佐川保博大会会長）は、8月23日に石川町総合体育館で行われました。

大会には延べ450名を超える選手が参加し、型、組手、居合道の競技で優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

また、大会に先立って居合道、空手道、琉球古武道の演武が行われたほか、金属バットを手刀で折り曲げるといった技も披露され、会場を沸かせていきました。



石川町  
第5次総合計画

## 効率的な行財政運営の推進

第5次総合計画後期基本計画の部門別施策について紹介しています。

効率的な行財政の運営においては、「石川町集中改革プラン」及び「石川町第2次集中改革プラン」の推進期間満了に伴い、引き続き取り組みが必要な項目の継承と、新たに取り組みが必要な項目を加えた「石川町第3次集中改革プラン（平成25年度～27年度）」を策定し、同プランに掲げた『事務事業の見直し』『総人件費の抑制』『財源の確保』等、6つの項目について取り組みを進めています。

また、効率的な事務処理と町民サービスの向上を図るため、戸籍の電算化、役場新庁舎の建設を進めてきたほか、自主財源の確保を図るため、納税組合の育成や口座振替制度の積極的な推進により、町税収納率の向上に努めるとともに、滞納処分の執行による滞納額の縮減を進めてきました。

本町の財政は、今後、人口の減少、少子高齢社会の進展等を要因として、歳入では、町税や地方交付税の縮減等、主要財源の減少が予測され、歳出では、社会保障関係経費の増加が見込まれるなど、一層の硬直化が予想されることから、限られた財源と人員の中で、高度化・多様化する住民ニーズに的確に対応していくため、事務事業の見直し、組織機構の適正化等をより一層推進し、簡素で効率的な行政運営を目指すとともに、職員研修を積極的に進め、時代に即応した人材の育成を図っていきます。また、第5次総合計画に掲げた事業など、重点的・優先的に取り組むべき施策を着実に推進するため、第3次集中改革プランの推進期間満了に向け、これまでの取り組み状況の検証を進めるとともに、新たな取り組みについて検討していきます。



ともに認め合い  
支え合う社会へ

男女共同参画  
いしかわ

## 女性活躍推進法が成立しました

女性が職業生活において、十分に個性と能力を発揮し、活躍できる環境を整備するため、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」が制定されました。

これにより、平成28年4月1日から、労働者301人以上の企業は、女性の活躍推進に向けた行動計画の策定が義務づけられます。

具体的には①女性採用比率②勤続年数男女差③労働時間の状況④女性管理職比率の状況を把握・分析し、数値目標や取組内容等を盛り込んだ「事業主行動計画」を策定し広く情報公表することになります。

今後は、この法律により、女性に対する積極的な採用・昇進や性別による職場慣習への配慮、職業生活と家庭生活との両立を図るための環境整備、本人の意思尊重など、女性の活躍の推進と豊かな活力ある社会の実現のため取り組みが行われていきます。



# おじいちゃん おばあちゃん といっしょ

## ●どなんお孫さんですか？

大雅くんはウルトラマンやカブトムシが好きな子で、沙羅ちゃんはパズルやお絵かきが好きな子です。二人ともうちの宝です。

## ●おじいちゃん、おばあちゃん と何をするのが好きですか。

虫捕りに行ったり、ウルトラマンショーに行ったりすることです。

## ●お孫さんへメッセージをお願 いします。

二人とも健康で元気に育ってね。

野木沢保育所に通う二瓶 大雅くん、沙羅ちゃん、  
祖父の義徳さん、祖母の京子さんです。



健康食育



## 石川町食生活改善推進員による 伝達料理講習会開催のお知らせ

季節の食材で、健康食の料理講習会を開催します！お友だちやご近所さんと一緒に参加してみませんか。  
≪テーマ：生活習慣病予防！～バランスのよい食事をしよう～≫

### <メニュー>

ご飯、たらの野菜あんかけ、生揚げと大根の炒め煮、わかめのみそ汁、白菜、りんご

日 程	会 場	担当者
11月13日（金）	石川町公民館（荒町、馬場町、古町、当町、松木下、猫啼、外槻地区）	竹貫 ☎26-3388
	中谷自治センター	武田 ☎26-1353
11月17日（火）	母畠自治センター	野本 ☎26-4440
11月18日（水）	曲木集会所	相楽 ☎26-6234
11月20日（金）	石川町公民館（北町、新町、三芦、南町、高田、新田地区）	荒川 ☎26-3344 原 ☎26-1047
11月21日（土）	坂路公会堂	瀬谷 ☎56-1088
	山橋自治センター	中村 ☎26-8290 渡辺 ☎26-1833
11月22日（日）	野木沢自治センター	二瓶 ☎26-6024
11月28日（土）	竹柄集会所	山田 ☎26-5412
11月29日（日）	塩沢農業構造改善センター	吉田 ☎26-6297
12月6日（日）	沢田自治センター	郷 ☎26-7751



- 時間 午前9時30分～
- 持参品 エプロン、三角巾
- 参加費 300円（材料費）
- 申込締切 各地区的担当者へ実施日3日前までに電話でお申し込みください。
- お問い合わせ先 石川町保健センター ☎26-8416



**自賠責の期限切れに  
気をつけましょう**

自賠責保険・共済は、すべての車やバイク1台ごとに加入が義務付けられていますが、有効期限切れ等によって自賠責保険に加入していない無保険車による交通事故が依然発生しています。

自賠責保険なしで運行することは法令違反です。必ず加入しましょう。

●お問い合わせ先  
東北運輸局 福島運輸支局  
☎ 024-1546-10342  
福島県自動車適正使用推進協議会事務局  
☎ 024-1546-13451

**車の点検整備していきますか?**

10月は自動車点検整備推進運動重点実施期間です。長くご使用の車には細やかなケアが必要です。定期点検を実施して、車の不具合を減らしましょう。

●お問い合わせ先  
東北運輸局 福島運輸支局  
☎ 024-1546-10342  
福島県自動車適正使用推進協議会事務局  
☎ 024-1546-13451

**案内**

**国勢調査の調査票の提出はお済ですか?  
提出は10月7日までに!**

国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。統計法では、すべての人に対し、報告義務を定めています。

調査票には、あなたの世帯の世帯員をもれなく記入してください。調査票に記入していただいた内容は、統計以外に使用することはありません。

記入いただいた調査票は、10月7日(水)までに、調査員に直接提出いただくか、調査票と一緒にお配りした郵送提出用の封筒に入れて郵送で提出いただけます。

●お問い合わせ先  
『国勢調査コールセンター』  
☎ 0570-107-12015

**平成28年版「農業日誌」「ファミリー日誌」及び「新農家暦」予約受付中**

農業日誌  
「日記欄」「収支欄」「経営記録欄」の三つからなり、その日の日記を作業記録とともに記入できます。また、ひと月に1回集計を記入すれば、1年後にはその年の収支が計算でき、青色申告の基礎とすることができます。

●定価 1,500円

●ファミリー日誌  
1日の日記欄にたっぷりとその日のことが記入できます。1日の終わり、その日を振り返りながら短い口記をまとめてみましょう。日々の思いを書くか、「農業の記録」とするか、自由に決めることができます。

●B5判336頁(予定)

●定価 1,500円

**「うつくしま地球温暖化防止活動推進員養成研修会のお知らせ**

産業振興課 農政係 ☎ 26-19126

●日時 10月23日(金) 午前10時30分～午後4時	●場所 郡山市中央公民館 第2講義室
●日時 10月17日(土) 正午～午後2時	●場所 イオシタウン須賀川駐車場

●申込方法 郵便、FAX、メールでお申し込みください。

●お申し込み先 福島県地球温暖化防止活動推進センター

●定員 40名(先着順)

●申込方法 郵便、FAX、メールでお申し込みください。

●お申し込み先 福島県地球温暖化防止活動推進センター

●定員 40名(先着順)

**第7回消防ふれあいデーの開催について**

一般家庭の消火器無料点検及び老朽化消火器有料回収を行います。老朽化消火器の回収は1本につき千円です。

●お問い合わせ先  
福島県地球温暖化防止活動推進センター  
☎ 024-15225-8892

●お問い合わせ先  
須賀川消防署管内  
・日時 10月17日(土) 正午～午後2時  
・場所 イオシタウン須賀川駐車場  
(消防ふれあいデーと同時実施)  
・日時 11月8日(日) 午前9時～正午  
・場所 石川消防署



## 募集



町立保育所・児童館の臨時  
保育士募集のお知らせ

石川町では、平成27年度中(平成28年3月まで)町立保育所等で勤務できる保育士を募集しています。希望される方は、石川地方職業相談室(字下泉229)☎ 26-12484またはハロー-ワークで求人票を閲覧の上、ご応募ください。

●お問い合わせ先  
保健福祉課 児童福祉係  
☎ 26-10811

福島県文化振興財団助成事業の申請受付けについて

●対象事業  
1. 平成27年12月1日から平成28年3月31日までに行う次の事業  
①広く県民に公開する文化活動の成果発表  
②県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参

加する事業  
③文化財の保護・保存のための事業  
②伝統文化の保存・継承のために行うソフトライ事業  
③所有する伝統芸能の用具等の新調・修理事業

事業  
①芸術文化及び伝統芸能に関する事業  
②伝統文化の保存・継承のために行うソフトライ事業  
③所有する伝統芸能の用具等の新調・修理事業

**暮らし**

**10月は不正軽油撲滅強化月間です**

県では10月を不正軽油撲滅強化月間と定め、関係団体と協力して不正軽油の排除に取り組んでいます。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、皆さんのご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供については、次までお問い合わせください。

●お問い合わせ先  
県庁 総務部 税務課 ☎ 024-15211-7205

県中地方振興局 稽査部 ☎ 024-1935-11260

土地は地域全体の住みやすさや自然環境との調和などを考えて適正に利用することが大切です。国土利用計画法では、一定面積以上の大規模な土地の取引についてその利用目的などを届け出ることとしています。

売買、交換、営業譲渡、譲渡担当者を利用計画区域では、一定面積以上の土地の譲り受けの譲渡、地上権・賃借権の設定・譲渡、予約完結権、地位譲渡等

●取引の形態  
①①を除く都市計画区域 5,000m<sup>2</sup>以上  
②①を除く都市計画区域 5,000m<sup>2</sup>以上  
③都市計画区域以外 10,000m<sup>2</sup>以上

●取引の規模(面積要件)  
①市街化区域 2,000m<sup>2</sup>以上  
②①を除く都市計画区域 5,000m<sup>2</sup>以上  
③一団の土地取引(事後届出制)場合

個々の面積は小さくても、権利取得者(売買の場合)が権利を取得する合計面積が前述以上となる場合には、届出が必要です。

●届出期限  
契約締結日を含めて2週間以内

●お問い合わせ先  
総務課 政策推進係 ☎ 26-19114

●お問い合わせ先  
総務課 政策推進係  
契約締結日を含めて2週間以内

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。

平成27年10月14日(水)の時点での最後の登記から12年を経過している株式会社または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人および公益財團法人(公益社団法人または一般財團法人(公益社団法人)または「最後の登記から5年を経過してい

ない」旨の届出または登記の申請を行った限り、解散したものとのみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

なお、ご不明な点は、法務省ホームページをご覧いただかず、福島地方法務局法人登記部(☎ 024-1534-1904)までお問い合わせください。

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。

平成27年10月14日(水)の時点での最後の登記から12年を経過している株式会社または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人および公益財團法人(公益社団法人)または「最後の登記から5年を経過してい

ない」旨の届出または登記の申請を行った限り、解散したものとのみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

なお、ご不明な点は、法務省ホームページをご覧いただかず、福島地方法務局法人登記部(☎ 024-1534-1904)までお問い合わせください。

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。

平成27年10月14日(水)の時点での最後の登記から12年を経過している株式会社または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人および公益財團法人(公益社団法人)または「最後の登記から5年を経過してい

ない」旨の届出または登記の申請を行った限り、解散したものとのみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。

平成27年10月14日(水)の時点での最後の登記から12年を経過している株式会社または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人および公益財團法人(公益社団法人)または「最後の登記から5年を経過してい

ない」旨の届出または登記の申請を行った限り、解散したものとのみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。

平成27年10月14日(水)の時点での最後の登記から12年を経過している株式会社または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人および公益財團法人(公益社団法人)または「最後の登記から5年を経過してい

ない」旨の届出または登記の申請を行った限り、解散したものとのみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。

平成27年10月14日(水)の時点での最後の登記から12年を経過している株式会社または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人および公益財團法人(公益社団法人)または「最後の登記から5年を経過してい

ない」旨の届出または登記の申請を行った限り、解散したものとのみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

法務局では、休眠会社・法人の整理作業を行います。

平成27年10月14日(水)の時点での最後の登記から12年を経過している株式会社または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人および公益財團法人(公益社団法人)または「最後の登記から5年を経過してい

ない」旨の届出または登記の申請を行った限り、



# 健康いしかわ21計画

## ~喫煙について~

### ●福島県男性の喫煙率は全国ワースト1位！

福島県の男性の喫煙率は、平成24年国民栄養・健康調査で39.7%と、全国で一番喫煙者が多い県となっています。石川町の喫煙率は、平成24年町民アンケートで男性33.5%、女性8.0%、特に女性の喫煙率は、20代が32.0%、30代が37.0%と他の年代に比べ高くなっています。

喫煙による健康被害は、主に、がん、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、心疾患、糖尿病、歯周病等がいわれています。

また、たばこを吸っている人の煙を吸いこむことで起きた受動喫煙の煙には、3倍～4倍の有害物質が含まれ、喫煙する本人よりもさらに危険度が増します。特に、子ども達への影響は深刻で、乳児突然死症候群、気管支喘息、中耳炎、歯肉への着色、むし歯、発育の遅れ等の悪影響が起こります。さらに、喫煙している家族がいると、未成年者の興味本位での喫煙につながるともいわれています。

本計画では、「喫煙率の減少」「動喫煙防止のための町内の施設内禁煙実施率の向上」「乳幼児のいる家庭で喫煙者のいない世帯の割合の向上」等を目標に、家庭や地域、保育所、幼稚園、学校、職場等関係機関と連携をとりながら取り組みを進めていきます。

### コラム「たばこの煙もPM2.5？」

工場の排煙等による大気汚染で話題の「PM2.5」。粒子状の物質のうち、粒の大きさが $2.5\mu m$  ( $1\mu m=1mmの1,000分の1$ )以下の微粒子のことだとたばこの煙もまさにこれにあたります。たばこの煙やその残留物質は、非常に細かく、また、空気は区切りがなく、簡単に広がっていくため、たとえ換気扇の下で吸っても受動喫煙の害を防ぐことはできません。

## 住み慣れたところで安心して暮らし続けるために

### ~高齢者を支える仕組みづくりの研究会発足~

高齢者を地域全体で支える体制を検討するため、住民の代表や医療・介護の関係者による研究会が発足しました。ひとり暮らしの方や高齢者のみの世帯、また認知症高齢者の増加に伴い、日常的な手助け(配食・見守り等)を必要とする方が増えています。これらの方の在宅生活を支えるためには、これまでの介護サービスや行政サービスだけではなく、民間やボランティア、NPO等が実施主体となる多様な生活支援が必要になります。また、元気な高齢者が支援の担い手となり活躍することで、高齢者の生きがいや介護予防につながる取り組みも重要です。

8月21日の第1回目の研究会では、各々の立場で捉えている石川町の課題や今ある支え合い・資源について話し合いました。今後は、地域の活動状況を把握し、高齢者の生の声を聴きながら検討を進めていきます。

11月には、住民及び関係者のみなさんと一緒に「支え合いづくり活動」を考えるための講演会も予定しています。誰もが住み慣れたところで安心して暮らし続けられるための支え合いについて、みんなで考えていきましょう。

講演会「地域での支えあいを広げていくために」

講師 木村 知広 氏(神奈川県平塚市役所 福祉総務課 課長代理)

11月17日(火)午後6時30分～石川町共同福祉施設



お問い合わせ等 保健福祉課 高齢福祉係 ☎26-9124 石川町地域包括支援センター ☎26-4606

10月19日㈪から25日㈰までの一週間は「行政相談週間」です。行政相談は、役所や特殊法人等の仕事に関して、苦情や困っていること、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

石川町においては、行政相談週間中も、行政相談委員が自宅等で相談に応じているほか、毎月石川町公民館で行政相談所を開設しています。

## 相談

この健康相談のお知らせ

郡山年金事務所による予約制の出張相談会を開催します

担当	内容	場所	日時
コスモス通り	心身医療クリニック	石川町保健センター	10月27日㈫ 午後2時～午後4時
相談及び助言指導など	※予約制になります。事前に電話でお申し込みください。	石川町保健センター	10月27日㈫ 午後2時～午後4時
保健センター	お申し込み・お問い合わせ先	出張相談会場	10月22日㈬
※予約制になります。事前に電話でお申し込みください。	保健センター	石川町総合体育館	10月22日㈬

開催日	相談時間	場所	日時	現地相談会	お問い合わせ先	相談は無料で、秘密は厳守されます。	労働困りごと相談会のお知らせ
10月22日㈬	午前10時～午後3時	郡山年金事務所	10月18日㈰	①農労委員会事務局 ②郡山市労働福祉会館 (郡山市虎丸町7-1)	電話相談窓口 024-1521-7594	お問い合わせ先 福島県労働委員会事務局 024-1521-7594	相談は無料で、秘密は厳守されます。
10月22日㈬	午前10時～午後3時	石川町総合体育館	10月9日㈮	石川町社会福祉協議会	お問い合わせ先 石川町社会福祉協議会 026-13793	お問い合わせ先 石川町社会福祉協議会 026-13793	相談は無料で、秘密は厳守されます。
10月22日㈬	午前10時～午後3時	郡山年金事務所	10月9日㈮	石川町社会福祉協議会	お問い合わせ先 石川町社会福祉協議会 026-13793	お問い合わせ先 石川町社会福祉協議会 026-13793	相談は無料で、秘密は厳守されます。

測定日 9月9日(水) 正午			
測定場所	放射線量(μSv/h)	測定場所	放射線量(μSv/h)
保健センター	0.091	桜ヶ丘学園	0.089
野木沢小学校	0.084	共生園(塩沢)	0.091
旧中谷第一小学校	0.072	母畠レーフサイドセンター	0.095
沢田小学校	0.082	中谷自治センター	0.055
旧中谷第二小学校	0.088	ニホンブナ(中田)	0.085
旧南山形小学校	0.093	東光寺(曲木)	0.100
旧母畠小学校	0.079	北山形集会所	0.094
石川文化幼稚園	0.049	旧外槻保育所	0.069
石川中学校	0.068	石川小学校	0.083
旧沢田中学校	0.084	県立石川高校	0.061
学法石川高校	0.059	第二保育所	0.058
石川養護学校	0.072	オルキス(沢井)	0.055
第一保育所	0.055	坂路公会堂	0.074
野木沢保育所	0.065	老人ホーム長生園	0.043
総合運動公園	0.094	石川町役場	0.052
沢田児童館	0.064	山橋自治センター	0.056
32か所平均		0.074(μSv/h)	
※参考 平成26年度町内メッシュ調査平均 0.099(μSv/h)			

原子力規制委員会が町内32箇所に設置しているモニタリングポストの放射線量測定結果をお知らせします。なお、原子力規制委員会ホームページで常にモニタリングポストの線量を確認することができます。

## 放射線モニタリング情報

# 公民館だより

## おじいちゃん・おばあちゃんへの手紙コンクール入賞者

石川町教育委員会及び石川町青少年健全育成推進協議会では、子どもたちに命を伝えていただいた祖父母に感謝し、同時に父母を敬愛する心を育てるため、「おじいちゃん・おばあちゃんへの手紙コンクール」を実施しました。町内の各小・中学校からたくさんの応募があり、最終審査の結果、次のとおり入賞者が決定しました。

なお、先月各地区で開催されました敬老会の席上で、各地区的代表者が作品を発表しました。児童生徒たちの「感謝」や「おもいやり」の気持ちが詰まった作品に、会場からは大きな拍手が寄せられました。

### 入賞者一覧

	最優秀賞	優秀賞	優良賞
小学校1年生	武井 稔美 (石川小)	佐藤 実侑 (沢田小)	小原 由莉彩 (石川小)
小学校2年生	根本 凌空 (石川小)	佐藤 優生 (野木沢小)	長谷部 優希 (石川小)
小学校3年生	永沼 理子 (石川小)	秋山 萌々香 (石川小)	岩谷 悠生 (石川小)
小学校4年生	藤井 みなみ (石川小)	十文字 佑生 (石川小)	郷 柏奈 (沢田小)
小学校5年生	西牧 里紗 (石川小)	永沼 桜子 (石川小)	渡邊 真子 (石川小)
小学校6年生	小針 雅史 (石川小)	鈴木 千裕 (石川小)	鈴木 真叶 (石川小)
中学校1年生	深谷 知沙 (石川中)	塩田 愛莉 (石川中)	近藤 愛華 (石川中)
中学校2年生	佐久間 翔 (石川中)	永沼 尚弥 (石川中)	酒井 香乃 (石川中)
中学校3年生	石川 大輝 (石川中)	太樂 涼音 (石川中)	緑川 遥香 (石川中)
			須藤 佑梨 (石川中)
			矢内 理江 (石川中)

※( )内は学校名

## 図書紹介

秋の夜長は「読書」でゆったりと過ごしてみませんか？

図書室では、新刊、今話題の本、懐かしい本などたくさん揃えて皆さんのお越しをお待ちしています。

図書名	著者名	出版社名
1. 火花	又吉 直樹	文藝春秋
2. スクラップ・アンド・ビルド	羽田 圭介	文藝春秋
3. 流	東山 彰良	講談社
4. 百歳の力	篠田 桃紅	集英社新書
5. あの家に暮らす四人の女	三浦しをん	中央公論新社
6. 天空の蜂	東野 圭吾	講談社

### ★図書室の利用時間

- ・月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
- ・土曜日、日曜日、祝日 午前9時～午後4時
- ・利用できない日 第4月曜日、年末年始 12/28～1/4



お問い合わせ先…石川町公民館 ☎ 26-2566 FAX 26-4992

## まちひとしごと創生

「石川町人口ビジョン」「石川町総合戦略」を作成しています。

日本の人口は、平成20年をピークに人口減少局面に入り、今後加速度的に人口減少が進むといわれています。

人口減少は消費・経済力の低下を招き、日本の経済社会に大きな影響を与えることから、国は、平成26年末にまち・ひと・しごと創生法に基づき、日本全体の人口の将来展望を示す「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、それを踏まえた今後5か年の計画となる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少克服と地方創生をあわせて行うことで将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目指しています。

そうした国の動向を受け、石川町でも人口減少抑制と地方創生を目的とした「石川町人口ビジョン」と「石川町総合戦略」の作成を進めています。



第1回有識者会議

### 総合戦略4つの基本目標

石川町総合戦略は、計画期間を平成27年度～平成31年度の5か年とし、「1.安定した雇用を創出する」「2.新しい人の流れをつくる」「3.若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「4.時代に合った地域をつくり、地域と地域を連携する」の4つの柱を基本目標として、これまで町が進めてきた第5次総合計画をベースに、人口減少抑制、地方創生を進めるための事業を盛り込んだ計画になります。

### 有識者会議委員

NO	氏名	所属及び役職
1	徳増 秀博	一般財団法人日本立地センター専務理事
2	野本 和義	有限会社野本観光バス代表取締役
3	富永 正夫	東北ミドリ安全工業株式会社取締役 工場長
4	郷 美枝子	福島県指導農業士
5	小林 仁一	学校法人鹿島学園 鹿島学園高等学校宇都宮キャンパス長
6	紀陸 聖子	Iターン・新規就農者
7	掛田麻奈美	学校法人掛田学園石川文化幼稚園副園長
8	桑澤恵美子	社会福祉法人桜が丘学園 桜が丘学園園長
9	鈴木 吉重	石陽史学会代表委員
10	沼田 典雄	石川町まちづくりアドバイザー
11	石井 徹	株式会社東邦銀行石川支店長
12	伊藤 次男	石川町副町長

(敬称略)

### 多方面から意見を反映するために有識者会議を設置

町では、まち・ひと・しごと創生を効果的・効率的に推進するため、産業界、行政、教育機関、金融機関、労働団体など各方面で活躍している方から広く意見を聴取し、より効果的な事業を計画するため、各分野の専門家を委員とする有識者会議を設置しました。

第1回目の有識者会議は、8月20日（金）に町総合体育馆で開催し、各委員を委嘱後、会長に伊藤次男委員、副会長に沼田典雄委員を選任しました。会議では、まち・ひと・しごと創生の概要及び石川町人口ビジョン及び総合戦略の策定方針を説明し、各委員が現在携わっている業務等の経験から感じる町への意見をいただきました。

今後は、それぞれの部門で分科会を開催し、専門的な知見からのご意見や事業提案をいただき、総合戦略に反映していきます。



## 『先進地視察』鉱物保護収集委員会



糸魚川市フォッサマグナミュージアム（外観）

石川町鉱物保護収集委員会（飯島裕委員長）では、7月末、岩石・鉱物で有名な博物館施設、糸魚川市フォッサマグナミュージアム（新潟県）と中津川市鉱物博物館（岐阜県）を視察しました。両博物館は、岩石・鉱物類展示では国内屈指の施設で、現在石川町が進めている、歴史民俗資料館のリニューアルのモデルとして最適な条件を備えているため、今回の視察となりました。

糸魚川市フォッサマグナミュージアムでは、最新の施設・設備に驚嘆しました。同時に、教育普及の点から、元教員（理科）を学芸員と共に配置し、連携させていることや、岩石や鉱物等の地質に関する一定の試験に合格したのみに、市民

ボランティアとしてお手伝い頂いている点にも強い感銘を受けました。



糸魚川市：学芸員の説明を受ける



糸魚川市：体験型の設備

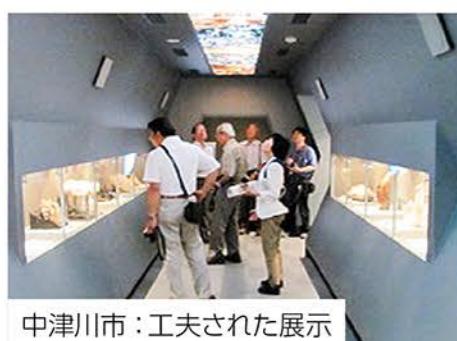


中津川市：学芸員の説明を受ける

中津川市鉱物博物館では、展示ケース、展示パネル等、展示方法について大いに学ぶべき点がありました。テーマに沿って、子供たちにも分かりやすい解説を心がけ、市民の目線に立った運営が印象的な施設でした。

また、ちょうど、地元のイベントが開催されており、博物館の敷地は勿論、館内もその行事に活用されている等、町と一体化した施設であること、印象深いものがありました。

今後、これらの視察結果等をもとに、鉱物保護収集委員会としては、「石を活かした町づくり」を進める石川町に、提言をまとめて行きたいと考えています。



中津川市：工夫された展示



中津川市鉱物博物館（外観）

石川町立歴史民俗資料館は、町の文化財保存と活用、町民の教育、学術及び文化の発展を目的に昭和49（1974）年秋に開館しました。公的施設としては、県下のさきがけの一つです。

「資料館便り」編集：石川町立歴史民俗資料館  
〒963-7845 石川町字高田200-2 ☎26-3768

## いしかわの「お宝」⑧

### 福島県指定重要文化財（工芸品）

### 「石都々古和氣神社の鰐口」わにぐち（石都々古和氣神社：吉田英高氏所蔵）



石都々古和氣神社は、「八幡さま」の愛称で、石川の人々の熱い信仰を集める神社です。

同社が所蔵する鰐口（銅製）には文字が刻まれており、「応永三十年」いしかわのしょういすみむらたのはしまんぐうのわにぐなり（1423）に「石川庄泉村館之八幡宮之鰐口也」とあることから、石都々古和氣神社はこのころ八幡神社と呼ばれていたことが分かります。また、この鰐口を奉納した人物についても「大旦那源持光」おおだんなみなものもちみつとあり、石川氏の祖先、石川持光であることが分かります。

石川地方の歴史文化を知る上で、大変貴重な資料として、昭和28年10月1日、福島県から重要文化財に指定されました。

《鰐口》 神社や仏堂の軒下に掛けられている「鈴」と同様に、鰐口に吊り下げられている繩を振り、その中心部にあてて鳴らし、祈りをささげます。鍋のふたを二枚合せたような形で、中は空洞です。下半分は口が裂けており、その姿を鰐の口先にたとえ、名付けられたと考えられます。

### 三森たか子さん、ご逝去（93歳）。ご冥福をお祈り申し上げます。

三森たか子著「石川の山の岩石」（H19）後書き

私が、若くなつたならば  
もう一度遊びたい  
私が、若くなつたならば  
子供と共に自然を学びたい  
子供と共に野山を歩いてみたい  
生きている力、石の世界を  
ミクロで高度の世界をさぐりたい  
石川の子供と共に岩石を歩いてみたい  
私に体力を神がつけてくれたら  
石川の子供、もっと全国にはばたけ  
自然の力を学んでいこう  
石川の名が、全国に報道されたように  
石川の子供と共に野山を歩いてみたい  
三森たか子  
八五才



在りし日の三森さん：小学生と岩石の学習

《略歴》・大正10年 東京都に生まれる。・昭和15年神奈川県女子師範学校卒業

・昭和15年～川崎市や東京都の高等小学校勤務・昭和20年東京大空襲により、本籍地である石川に疎開・昭和20年8月宮本高等小学校を振り出しに、郡内小中学校の教壇に立つ。昭和55年から5年間、資料館勤務。この間、岩石・鉱物の学習を通じた教育活動に対し、文部省（当時）、福島県教育委員会から表彰を受ける。

長年、石川郡内の小中学校で、岩石・鉱物の学習を通して教育に御尽力された三森たか子さんが、7月末に逝去されました。

当資料館にも勤務され、石川の石の保護収集、調査研究にもご活躍いただきました。

「鉱物の町石川」にとって、三森さんのご功績は誠に大なるものがありました。

三森先生、ありがとうございました。

# 国保だより | 解雇・倒産・雇止めなどされた方へ 国保税が軽減されます



会社都合により離職を余儀なくされた雇用保険の特定受給資格者や、正当な理由のある自己都合により離職した特定理由離職者について、離職日の翌日からその翌年度末までの間、国保税の計算や高額療養費、高額介護合算療養費、限度額認定証等の所得区分判定において、該当者の給与所得を100分の30として（実際の30%分の金額で）算定されます。

（注意：給与所得以外は100分の100として算定されます）  
該当要件（次のすべての要件を満たしている方に限ります）

- ①「雇用保険受給資格者証」の交付を受けており、記載の離職年月日が平成21年3月31日以後となっている方（雇用保険受給資格者証は公共職業安定所で手続きをし、交付を受けてください。）
- ②「雇用保険受給資格者証」に記載の離職理由番号が右の表のいずれかに該当する方
- ③離職日現在65歳未満であり、雇用保険の高年齢受給資格者や特例受給資格者に該当していない方（雇用保険受給資格者証に高や特という表記がない方）
- ④該当者の給与所得がゼロでないこと

#### 軽減の対象となる国保税

国保税の軽減期間は、離職日の翌日の属する月から、その月の属する年度の翌年度末までです。

※軽減期間内に軽減対象者が就職し、会社の健康保険に加入すれば軽減期間は終了します。

番号	離職理由
11	解雇
12	天災等の理由により事業の継続が不可能となったことによる解雇
21	雇止め（雇用期間3年以上雇止め通知あり）
22	雇止め（雇用期間3年未満更新明示あり）
31	事業主からの働きかけによる正当な理由のある自己都合退職
32	事業所移転等に伴う正当な理由のある自己都合退職
23	期間満了（雇用期間3年未満更新明示なし）
33	正当な理由のある自己都合退職
34	正当な理由のある自己都合退職（被保険者期間12ヶ月未満）

#### 申請方法

「雇用保険受給資格者証」及び印鑑並びに国民健康保険被保険者証を持参のうえ、町民生活課国保年金係窓口まで申請してください。

（「雇用保険受給資格者証」を紛失された方は公共職業安定所にて再交付を受けてください。）

◆お問い合わせ先  
町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125



10月7日～10月26日、11月2日の  
期間、総合健診を実施しています

総合健診の対象者には、各地区的保健協力員が9月に通知を配布しています。受けたい方で通知が届いていない場合はご連絡ください。  
～今年度変わったこと～

- ①国民健康保険加入者の特定健康診査が無料で受けられます。
- ②尿検査がある健診を受ける方を対象に「尿中塩分測定」を実施します。

年齢・身長・体重、尿検査から推定摂取食塩量を把握することができます。

※70歳以上及び  
生活保護の方は無料

健診名	個人負担金	対象年齢	主な内容
特定健康診査	無料	40歳～74歳までの国民健康保険加入者	尿検査、尿中塩分測定、身長・体重・腹囲測定、血圧測定、医師診察、血液検査（血糖・脂質・肝機能・腎機能・尿酸等）心電図・眼底検査
結核・肺がん検診	無料	40歳以上の方	胸部レントゲン検査
大腸がん検診	500円※	40歳以上の方	便潜血検査。配布されている容器に2日間便を探って持参ください。
高齢者健康診査	無料	75歳以上の後期高齢者医療保険加入者	尿検査、尿中塩分測定、身長・体重・血圧測定、医師診察、血液検査（血糖・脂質・肝機能・腎機能）心電図・眼底検査
胃がん検診	500円※	40歳以上の方	バリウム検査
前立腺がん検診	500円	50歳以上の男性	血液検査
C型肝炎	無料	40歳以上の方	血液検査
肺がん検診（喀痰検査）	500円※	40歳以上の方	喀痰検査
県民健康診査	無料	19歳から39歳の方（既存健診対象外）	尿検査、尿中塩分測定、身長・体重・肥満度測定、血圧測定、血液検査（血糖・脂質・肝機能・腎機能）

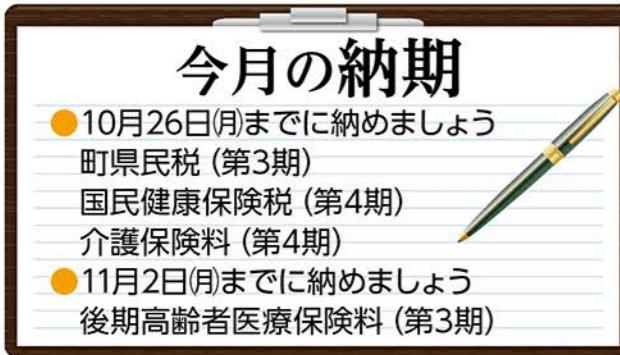
\*年齢の考え方：平成28年3月31日現在の年齢です。

\*社会保険被扶養者の方の特定健康診査は、保険者から発行される「受診券」と「保険証」があれば町の総合健診で特定健診を受けることができます。

\*がん検診は、保険者に関係なく町の検診が受けられます。

●お問い合わせ先 保健センター ☎ 26-8416

自殺対策予防標語 「家族愛・地域の愛で自死防止」



(平成27年8月1日～8月31日までの届出分で  
掲載希望のあった方 敬称略)



氏名	保護者	住所
小野 美穂	(廣 宣・育 美)	双 里
鈴木 感人	(信 明・文 恵)	塩 沢
中野 遥永	(大 地・沙 織)	南山形
十文字未来	(英 幸・翠 )	長久保
海野藍結咲	(輝 行・智 子)	中 野
菊地 葵海	(秀 俊・菜津美)	赤 羽
生田目隆之介	( 隆 ・美紀子)	沢 井



新郎 新婦（住所）

佐藤 巧也（曲 木）・安田 愛美（天栄村）



氏名	住所	氏名	住所
十文字利男	（南山形）	三瓶シウ子	（母 煙）
鈴木ミナ子	（当 町）	福田 義光	（母 煙）
塩田 勇喜	（中 田）	遠藤 正春	（沢 井）
角田 信雄	（谷 沢）	林 ミツヨ	（立ヶ岡）
金澤 弘章	（母 煙）	瀧口喜美恵	（母 煙）
遠藤 ヤス	（双 里）	野内キクエ	（中 野）
芳賀 ミツ	（形 見）	桑澤 和治	（北 山）
小針 孝定	（下 泉）		

## TOWN EVENT CALENDAR

石川町10～11月の主な予定

10月 ●October

15 木		
16 金		
17 土	認知症ボランティア養成講座公開講演会（13:30～） 盆栽展（18日まで）	ホテル松多屋
18 日	石川町消防団秋季訓練（9:00～） 石川町芸能祭（13:00～） 在宅当番医	石川町総合運動公園 共同福祉施設 ひらた中央病院（平田村）
19 月		
20 火		
21 水		
22 木		
23 金		
24 土	石川町音楽祭（18:00～） 沢田地区文化祭（25日まで）	共同福祉施設 旧沢田中学校体育館 母畠レーク サイドセンター ひらた中央病院（平田村）
25 日	石川町産業交流祭 在宅当番医	保健センター
26 月		
27 火	こころの健康相談会（14:00～）	保健センター
28 水		
29 木		
30 金		
31 土	中谷地区文化祭（11月1日まで） 野木沢地区文化祭（11月1日まで）	中谷自治センター 野木沢小学校体育館

11月 ●November

1 日	石川地区文化祭（3日まで） 山橋地区文化祭 母畠地区文化祭 在宅当番医	公民館・町体育馆 山橋自治センター 母畠自治センター ひらた中央病院（平田村）
2 月	在宅当番医	やまもと内科 クリニック 公民館
3 火	茶会（10:00～）	保健センター
4 水	1歳6か月児健診（13:00～）	
5 木		
6 金		
7 土		
8 日	町民俳句大会（13:00～） 在宅当番医	公民館 ふるどのクリニック（古殿町）
9 月		
10 火		
11 水	6～7か月児教室（9:30～） 3～4か月児健診（13:00～）	保健センター 保健センター 中谷自治センター
12 木		
13 金	子育てサロン（9:30～）	
14 土		

# HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



太樂 宏綺くん(1歳)



「こあくん、1歳のお誕生日おめでとう。

これからも、元気に楽しくすごそうね♪」  
ぱぱ・ままより 板橋

●「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん（3歳以下）を募集しています。気軽にお問い合わせください。

石川町役場総務課 26-2111

●ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。

必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。  
koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp



職業▶玉川村にあるTBKに勤めています。  
中型、大型トラック等のブレーキを  
製造しています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A 仕事です。人命に関わる部品を製造しているので、異常などがないよう毎日頑張っています。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 自由気ままに自分のやりたいことを続ける楽しい人生を送りたいです！後は、最高の親孝行をしたいですね！

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A 笑顔で活気のある町なってほしいです。

Q 最後に理想のタイプは

A 笑顔の似合う家庭的な人です。

## Q & A 青春ど真ん中

伊藤 正人さん  
(23歳)



▶次回は、伊藤さんの紹介で添田 真弥さんです。



## 編集後記

今年は石川地方の自由民権運動140年ということで自由民権運動について取り上げてみました。記事を作成するにあたり資料などを見たのですが、初めて知ったこともたくさんありました。現在は20歳以上の国民であれば選挙権を持っていますが、こういった民主的に政治に参加できることは昔の人たちの努力の賜ではないかと思います。せっかく得られた権利ですので、しっかりと行使したいものです。（佐久間）

みんなで防犯

子ども防犯呼びかけ隊

今月の隊長 広報無線の声

沢田 小学校 6年 鈴木 立樹さん

Q毎日の通学などで気をつけていることは？  
A毎日、一人にならないように、登校と下校は、必ず友達と一緒に帰っています。

Q将来の夢を聞かせてください。  
A有名なサッカーチームに入り、そのチームで活躍したいです。

## 町の人口

●9月1日現在住民基本台帳● ( ) 内前月比

16,357人	(△50)
男 7,990人	(△13)
女 8,367人	(△37)
世帯数 5,754戸	(△26)

## 町民憲章

- 自然と文化を愛し  
豊かな町をつくりましょう
- 親切と勤労をむねとし  
住みよい町をつくりましょう
- 歴史と未来をみつめ  
誇りある町をつくりましょう